

期末試験出題の例

- 例題の残りの2題を示す(小テストの結果から、例題を減らすこととした)。
- 合計8題の中から3題程度、非常に似た問題を期末試験に出題する。
- 数値は少し変えることがある。
- 答えの方針も示すので、完全な答えになるように、準備すること。
- 持ち込みは一部のみ可(電卓だけ、携帯は不可)

1. 乗数の計算問題

- 短期のマクロモデルを想定せよ。限界消費性向が0.75であるとき、公共支出乗数はいくらか計算せよ。
- 答えの概略(すべて正確に書くこと)
 - $1/(1-c_1)$ であることを利用して計算せよ。
 - 計算式も一緒に書くこと。
 - 答えは、4である。

2. 乗数の応用

- 短期のマクロモデルを想定せよ。現在のGDPの不足分((実際のGDP)-(完全雇用産出量))が、8兆円であるとする。限界消費性向が0.75であるとき、公共支出をどれだけ増やせば、完全雇用に戻るか。
- 答えの概略(すべて正確に書くこと、試験では数値を変える可能性がある)
 - 公共支出乗数を計算すると、4である。
 - $8 \text{兆円} = 4 \times (\text{必要な公共支出増加額})$
 - これを計算すると、2兆円が答えである。